

一生に一度の晴れの日



1 2 式典前のセレモニーで上映された
恩師からのメッセージにおもわずほほ
笑む 3 式典会場は入場を制限し、保護
者は中央公民館内のサテライト会場で

令和3年の成人式典の対象者は、
平成12年(2000)4月2日
から平成13年(2001)4月1日に生
まれた260人(男性129人、女性
131人)。当日はそのうち194人
(出席率74.6%)が出席しました。

感染症対策を実施し式典を開催

中央公民館「巨の森ホール」で行われ
た式典は規模を縮小し、新成人と関係
者以外の会場への入場を制限。入り口
での検温や手指消毒、マスク着用など
感染症対策を徹底の上、開催しました。
会場には、華やかな振り袖や羽織袴、
真新しいスーツに身を包んだ新成人が
集い、懐かしい顔を見つけてはお互いの
成人を祝いました。

20 years old

新成人に聞いた
Dream

毎年広報おうちで掲載している「まるごと新成人」のページ。今年は、感染症対策のため事前応募制で実施。5人の新成人が参加してくれました。

岡田 夢月さん(十三坊塚・6区)
看護学校に通っています。患者さんの体だけでなく、心もケアできる看護師になるのが目標です。趣味は料理とお菓子作り。でも今は趣味よりも看護師の勉強に夢中です。

齊藤 巡平さん(新中野・33区)
学業の傍らeスポーツに熱中。特に業を入れているのはアクション対戦格闘ゲームです。初級者の育成はもちろん、自分自身も最前線でプレイしていきたいです。

小俣 瑛子さん(明野・34区)
4月から都内のサロンで美容師として働きます。一人でも多くのお客様の魅力を引き出すお手伝いができるように技術を磨いていきます。全力で仕事に打ち込みたい!

米田 琢也さん(前瀬戸宿・8区)
教師を目指して埼玉県の大学で勉強中。教師になって中学校の教師にあいさつに行くことが目標です。今回、成人の記念になると思い、インタビューに応募しました。

田部井 実来さん(永立大黒・23区)
自分のこだわりが詰まった振り袖と髪型で参加しました。どんなときでも私のことを大切に思ってくれ、心の優しい祖母のような女性になることが私の一番の目標です。

紙面に掲載しきれなかった写真あります

Photo Motto



4 会場に設置されたフォトスポットの藤棚とともにカラフルな振り袖 5 結ばば願いが叶う竹!? 6 今日一日だけの成人式典。写真は一生の思い出 7 オリジナルのフォトフレームで同級生と一緒にハイ! チーズ



新成人へ 一生に一度の贈り物

1.万年筆
今回の記念品は「万年筆」。自筆で伝える感謝の言葉は一味違う



2.動画手紙
セレモニー会場で上映された恩師からのメッセージ動画。成人式典実行委員が撮影から編集まで担当した動画をDVDで配布



企画や準備、当日の司会までをやり遂げた成人式典実行委員の皆さん。左から、実行委員長の前原望里さん(上下西宿・7区)、井ノ口菜月さん(明野・34区)、山崎陽貴さん(渋沼・19区)、松島未来さん(前原・4区)、高野ななさん(十三坊塚・6区)